

令和 7 年度 計画変更

県 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

(農 業 用 用 排 水 施 設)

要綱事業名

水利施設等保全高度化事業（水利施設整備事業）

沖 縄 県

地 区 名 ： 魚 口

所 在 地 ： 宮古島市

事業主体： 沖縄県

県営魚口地区土地改良事業計画書

目 次

第1章	目的	-----	1
第2章	地域及び地積	-----	1
	第1節 地域	-----	1
	第2節 地積	-----	1
第3章	現況	-----	2
	第1節 気象及び海象	-----	2
	1. 一般気象	-----	2
	2. 特殊気象	-----	2
	3. 海象 【該当なし】	-----	3
	第2節 土地状況	-----	3
	1. 地形、土壌及び浸食の程度	-----	3
	2. 土地分類 【該当なし】	-----	5
	3. 土地利用の状況	-----	6
	4. 土地所有の状況	-----	7
	第3節 水利状況	-----	8
	1. 用水状況	-----	8
	2. 排水状況 【該当なし】	-----	11
	3. 河川状況 【該当なし】	-----	14
	第4節 道路現況	-----	15
	1. 道路概況	-----	15
	2. 主要道路一覧表	-----	15-1
	第5節 地域農業の概況	-----	15-2
	1. 産業別就業人口	-----	15-2
	2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数	-----	16
	3. 動力農機具及び主要家畜頭数	-----	17
	4. 主要作物作付状況	-----	18
	5. 農業の動向	-----	19
	第6節 地域環境の状況	-----	20
第4章	一般計画	-----	21
	第1節 事業計画の要旨	-----	21
	1. 要旨	-----	21
	2. 事業別面積	-----	21
	第2節 営農計画及び土地利用計画	-----	22
	1. 営農計画の概要	-----	22
	2. 土地利用区分	-----	22
	3. 作付方式	-----	23
	4. 生産計画	-----	24
	5. 労働改善計画	-----	25

6. 級地別土地利用区分 【該当なし】	-----	26
7. 土地配分計画 【該当なし】	-----	27
第3節 用水計画	-----	28
1. 計画基準年	-----	28
2. 計画かんがい方式	-----	28
3. 計画用水系統	-----	28
4. 計画用水量	-----	29
5. 水源計画 【該当なし】	-----	30
第4節 排水計画 【該当なし】	-----	33
1. 計画基準雨量 【該当なし】	-----	33
2. 計画排水方式 【該当なし】	-----	33
3. 計画排水系統 【該当なし】	-----	33
4. 計画排水量 【該当なし】	-----	33
5. 排水対策 【該当なし】	-----	34
6. たん水検討 【該当なし】	-----	36
第5節 道路計画 【該当なし】	-----	37
1. 道路及び索道 【該当なし】	-----	37
2. 路線配置図 【該当なし】	-----	38
第6節 農用地造成計画 【該当なし】	-----	39
1. 農用地造成計画 【該当なし】	-----	39
2. 土壌改良 【該当なし】	-----	39
第7節 洪水調節計画 【該当なし】	-----	40
1. 計画基準雨量 【該当なし】	-----	40
2. 計画洪水量及び調節量 【該当なし】	-----	40
3. 貯水池 【該当なし】	-----	40
4. 洪水調節検討 【該当なし】	-----	41
5. 管理計画 【該当なし】	-----	41
第8節 干拓計画 【該当なし】	-----	42
第9節 農用地整備計画 【該当なし】	-----	43
1. 区画整理 【該当なし】	-----	43
2. 暗渠排水 【該当なし】	-----	44
3. 客土 【該当なし】	-----	45
4. 農地保全 【該当なし】	-----	45
第10節 老朽ため池改修計画 【該当なし】	-----	46
1. 洪水吐改修計画 【該当なし】	-----	46
2. 堤体補強計画 【該当なし】	-----	46
3. 取水施設改修計画 【該当なし】	-----	46

第5章	主要工事計画	-----	47
	第1節 用水施設	-----	47
	1. 貯水池 【該当なし】	-----	47
	2. 頭首工 【該当なし】	-----	47
	3. 揚水機 【該当なし】	-----	48
	4. 用水路	-----	49
	5. その他かんがい施設 【該当なし】	-----	49
	第2節 排水水門 【該当なし】	-----	50
	1. 排水水門 【該当なし】	-----	50
	2. 排水機 【該当なし】	-----	50
	3. 排水路 【該当なし】	-----	51
	4. その他排水施設 【該当なし】	-----	51
	第3節 道路及び索道 【該当なし】	-----	52
	1. 道路 【該当なし】	-----	52
	2. 索道 【該当なし】	-----	53
	第4節 農用地造成 【該当なし】	-----	54
	1. 農用地造成 【該当なし】	-----	54
	2. 土壌改良 【該当なし】	-----	55
	第5節 洪水調整施設 【該当なし】	-----	56
	1. 貯水池 【該当なし】	-----	56
	2. 頭首工及び導水路 【該当なし】	-----	56
	第6節 干拓施設 【該当なし】	-----	57
	1. 堤防 【該当なし】	-----	57
	2. 潮止め 【該当なし】	-----	57
	3. 付属施設 【該当なし】	-----	57
	4. 埋立 【該当なし】	-----	57
	第7節 農用地整備施設 【該当なし】	-----	58
	1. 区画整理 【該当なし】	-----	58
	2. 暗渠排水 【該当なし】	-----	59
	3. 客土 【該当なし】	-----	60
	4. 除礫 【該当なし】	-----	60
	5. 農地保全 【該当なし】	-----	60
	第8節 老朽ため池改修施設 【該当なし】	-----	62
	1. 貯水池 【該当なし】	-----	62
	2. 堤体補強施設 【該当なし】	-----	62
第6章	附帯工事計画 【該当なし】	-----	63
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	-----	63
第8章	環境と調和への配慮	-----	64

第9章	換地計画の概要	【該当なし】	65
	第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方	【該当なし】	65
	第2節 換地の設定	【該当なし】	65
	1. 換地区の名称、所在、面積	【該当なし】	65
	2. 換地区を設定する理由	【該当なし】	65
	第3節 換地計画樹立の基本方針	【該当なし】	65
	1. 従前の土地の地積の基準	【該当なし】	65
	2. 用途別予定地積	【該当なし】	66
	3. 農用地集団化の方針	【該当なし】	68
	4. 非農用地換地の方法	【該当なし】	68
	第4節 土地の評価及び精算の方法	【該当なし】	68
	1. 評価の方法	【該当なし】	68
	2. 清算の方法	【該当なし】	68
	第5節 換地計画書樹立の年度計画	【該当なし】	68
	第6節 換地処分の特則	【該当なし】	68
第10章	事業費の総額及び内訳		69
第11章	効用		70
第12章	関連する事業		71
第13章	現況・計画平面図		71
	1. 現況平面図		71
	2. 計画平面図及び土地利用計画図		71
	3. 主要構造図		71

※表における上段、下段の数字は次の内容である
(当初)
現計画

第1章 目 的

本地区は宮古島市伊良部島の中部に位置し、基幹作物であるサトウキビを主体とした営農を行っている。

県営農地整備事業(平成24年度～令和3年度)で区画整理は完了しているが、琉球石灰岩を母岩とする保水力に乏しい島尻マーヅ土壤が広く分布し、恒常的な干ばつ被害を受けている地域であり、農家は多大な営農労力を必要とし、農業経営の大きな負担となっている。

水源(地下ダム)及び農業用水路(パイプライン)等の基幹かんがい施設は、国営かんがい排水事業宮古伊良部地区(H21～R10)で整備中であり、本事業による末端畑地かんがい施設整備事業の導入が待たれている地区である。

本事業で畑地かんがい施設整備を行うことにより、営農労力を軽減し、農業所得の向上及び農業競争力の強化を図る。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

(第1表)

事 業 名	地 域
農業用排水施設	沖縄県宮古島市伊良部

第2節 地 積

(2017年6月現在) (第2表)

事 業 名	現況地目	田	畑	原 野	山 林	その他	計	備 考
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業用排水施設	宮古島市	-	(58.2)	(8.2)	-	(2.2)	(68.6)	
		-	61.8	-	-	0.0	61.8	
合計		-	(58.2)	(8.2)	-	(2.2)	(68.6)	
		-	61.8	-	-	0.0	61.8	

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表－1)

観測所名	宮古島地方気象台	かんがい期	非かんがい期	計 又は平均	備 考
観測期間	1975～2016	1月～12月(通年)	月～月		
平均気温(℃)		23.6℃	－℃	23.6℃	
降水量	平均(mm)	1,984mm	－mm	1,984mm	
	基準年(mm)	1,771mm	－mm	1,771mm	
降水日数	平均(日)	75日	－日	75日	
	基準年(日)	90日	－日	90日	
根雪期間		－			
無霜期間		－			
最多風向		NNE	最大風速 (風向)	38.4 m/s (N)	最多風向発生時期 最大風速発生年月日 12月～4月 平成15年9月11日

2. 特殊気象

(2-1)

(第3表－2)

観測所名	第 1 位			第 2 位			第 3 位		
宮古島地方気象台									
観測期間	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率
昭和49年～平成18年									
最大日雨量 (mm)	401.9	55.10.18	1/94	340.4	49.7.	1/37	331.7	42.6.23	1/32
最大時間雨量 (mm)	138.0	70.4.19	1/545	106.0	38.4.	1/40	100.2	55.10.18	1/26
最大4時間雨量 (mm)	258.0	55.10.18	1/892	196.5	70.4.18	1/50	184.8	42.6.22	1/31
最大連続雨量 (mm)	512.0	85.8.14	1/28	499.4	55.10.19	1/24	492.5	88.4.27	1/22
最大連続干天日数(日)	64.0	63.6.1	1/87	56.0	98.8.19	1/40	51.0	88.11.10	1/24

(2-2)

(第3表－2)

観測所名	第 4 位			第 5 位			備 考
宮古島地方気象台							
観測期間	数量	年月日	発生 確率	数量	年月日	発生 確率	
昭和49年～平成18年							
最大日雨量 (mm)	322	85.8.16	1/28	283.5	88.4.28	1/15	
最大時間雨量 (mm)	91.2	57.6.18	1/13	90.0	85.12.6	1/12	
最大4時間雨量 (mm)	160.3	54.6.11	1/12	152.5	86.11.1	1/9	
最大連続雨量 (mm)	475.0	91.9.26	1/18	474.0	66.6.13	1/17	
最大連続干天日数(日)	49.0	57.8.17	1/20	45.0	42.11.17	1/13	

3. 海 象 該当なし

(第3表－3)

観測所名	観測期間	既住最高 測 位 (m)	さく望平 均満潮位 (m)	上下弦平 均満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦平 均干潮位 (m)	さく望平 均干潮位 (m)	既住最低 潮 位 (m)	備 考
年～ 年									
実 測 値		()						()	

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

(2－1)

(第4表－1－1)

事業名	地 目	田						計
	傾斜区分	1/1000 以下	1/1000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上		
排農 水業 施用 設用	面積 (ha)	-	-	-	-	-	-	-
	比率 (ha)	-	-	-	-	-	-	-
合 計	面積 (ha)	-	-	-	-	-	-	-
	比率 (ha)	-	-	-	-	-	-	-

(2－2)

(第4表－1－1)

事業名	地 目	畑・その他						受益地標高		備考
	傾斜区分	3° 以下	3° ～ 8°	8° ～ 15°	15° ～ 20°	20° 以上	計	最 高 (m)	最 低 (m)	
排農 水業 施用 設用	面積 (ha)	50.2	7.1	4.5	0.0	0.0	61.8	48.8	22.8	
	比率 (ha)	88.6%	9.9%	1.5%	0.0%	0.0%	100.0%			
合 計	面積 (ha)	50.2	7.1	4.5	0.0	0.0	61.8			
	比率 (ha)	88.6%	9.9%	1.5%	0.0%	0.0%	100.0%			

(第4表－1－2)

項目 土壤統 (区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表								面 積 (ha)			備 考		
	土 壤 断 面							推 積 様 式	母 材	事 業 名				
	色	腐 植 層	礫 層	酸 化 沈 澱 物	土 性		泥炭層 黒泥層 及 び グライ層			農 業 用 用 排 水 施 設	計			
					表土	下層土								
					一層	二層							三層	
摩文仁統	褐色	なし	あり	なし	HC	HC	－	なし	残積	琉球石灰岩	54.3		54.3	
多良間統	褐色	なし	あり	なし	HC	HC	－	なし	残積	琉球石灰岩	3.6		3.6	
糸洲統	暗褐色	なし	なし	なし	HC	HC	HC	なし	残積	琉球石灰岩	3.9		3.9	
計											61.8		61.8	

(2-1)

(第4表-1-3)

事業名	区 分	土壌の流亡率				年平均流亡速度			
		0	0～25%	25～50%	50%以上	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上
	面積(ha)								
	比率(%)								

(2-2)

(第4表-1-3)

事業名	区 分	ガリ浸食の程度		備 考
		中程度のもの	大なるもの	
	面積(ha)			
	比率(%)			

2. 土地分類 該当なし

(第4表-2-1)

市町村名	級地別	農 用 地 造 成										計	備 考	
		一級地	二級地				三級地				四級地			
			※	3° ～ 8° (ha)	8° ～ 12° (ha)	12° ～ 15° (ha)	※	15° ～ 20° (ha)	20° ～ 25° (ha)	25° ～ 30° (ha)	※			30° 以上 (ha)
計													※は傾斜以外の要因によるもの	

(第4表－2－2)

市町村名	干 拓					備 考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
計						

3. 土地利用の状況

(2023年3月現在)

(第4表－3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕地							山林		採草放牧地	原野	その他	計	備考
		水田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他の樹園地	用材林	薪炭林						
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		
農業用排水施設	宮古島市	-	(58.2) 61.8	-	-	-	-	-	-	-	(8.2) -	(2.2) 0.0	(68.6) 61.8		
	計	-	(58.2) 61.8	-	-	-	-	-	-	-	(8.2) 0	(2.2) 0.0	(68.6) 61.8		
合計		-	(58.2) 61.8	-	-	-	-	-	-	-	(8.2) 0	(2.2) 0.0	(68.6) 61.8		

4. 土地所有の状況

(2025 年 7 月現在)

(第4表－4)

事業名	所有別 区 分	個人有	企業有	字有	市有	県有	計	備 考
農業用排水施設	面積 (ha)	60.9	0.9	－	0.0	－	61.8	
	受益者数 (人)	86	－	－	0	－	86	
	筆数 (筆)	138	2	－	0	－	140	
	権利関係	所有・使用賃借権	－	－	機能交換、使用賃借権	－		
	備考(関係戸数)	0	－	－	(1)	－	0	
合 計	面積 (ha)	60.9	0.9	－	0.0	－	61.8	
	受益者数 (人)	86	－	－	0	－	86	
	筆数 (筆)	138	2	－	0	－	140	
	権利関係	所有・使用賃借権	－	－	機能交換	－		
	備考(関係戸数)	0	－	－	(1)	－	0	

第3節 水利状況

1. 用水状況

(1) 用水系統 該当無し

(2) 用水施設

地区内に団体営かんがい排水事業(下里添地区、H9～12)で整備されたⅢ型給水所が設置されており、軽トラック等で運搬し、畑地への部分かん水を行っている。

(ア) 取水方法一覧表

(2-1)

(第5表-1)

事業名	項目	かんがい面積						計	
		ha以上		～ ha		ha未満			
	施設名	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha
	貯水池								
	井堰								
	自然取水口								
	揚水機								
	用水路								
	その他								
	計								
	計								
合 計									

(2-2)

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	水利権		慣行水利権		延べ 取水量	備 考
		箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s	m ³ /s	
	貯水池	-	-	-	-	-	
	井堰						
	自然取水口						
	揚水機						
	用水路						
	その他						
	計						
	計						
合 計							

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考
	施設名							
	貯水池							
	井堰							
	自然取水口							
	揚水機							
	用水路							
	その他							
	計							
	計							
合 計								

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

(2-1)

(第5表-3-1)

事業名	項 目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現 況 必要水量 (千m ³)	不 足 水 量			
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量	
				平 均 (m ³ /s)	基準年 (m ³ /s)	平 均 (千m ³)	基準年 (千m ³)
	計						
	計						
合 計							

(2-2)

(第5表-3-1)

事業名	項 目	平均減産量		備 考
	系統名	(t)		
		作物名	減産量 (t)	
	計			
	計			
合 計				

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面 積 (ha)	水温 (°C)		水質	被害量 (t)	備 考
			最 高	最 低			

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(2-1)

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)		
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用 施 設
	計						
	計						
合 計							

(2-2)

(第5表-3-3)

事業名	想定被害額 (百万円)			備 考
	公 共 施 設	家 屋 その他	計	
合 計				

2. 排水状況

(1) 排水系統 {別紙 現況排水流域図}

(2) 排水施設 該当なし

(ア) 排水方法一覧表

(2-1)

(第5表－4)

事業名	項 目 施設名		排 水 面 積					
			ha以上		～		ha未満	
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha
	自然	排 水 路						
		水 門						
	機 械	排 水 機						
		水門及び排水機						
		排水路及び排水機						
	計							
	計							
	合 計							

(2-2)

(第5表－4)

事業名	項 目 施設名		計		排水慣行	現況排水能力	備 考
			箇所	ha	(m ³ /s)	(m ³ /s)	
	自然	排 水 路					
		水 門					
	機 械	排 水 機					
		水門及び排水機					
		排水路及び排水機					
	計						
	計						
合 計							

(イ) 改修を要する施設一覧表

(2-1)

(第5表－5)

事業名	項 目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模
	施設名					
	自然	排 水 路				
		水 門				
	機械	排 水 機				
		水門及び排水機				
		排水路及び排水機				
	計					
	計					
合 計						

(2-2)

(第5表－5)

事業名	項 目		新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備 考
	施設名				
	自然	排 水 路			
		水 門			
	機 械	排 水 機			
		水門及び排水機			
		排水路及び排水機			
	計				
	計				
合 計					

(3) 排水に関する被害状況

(2-1)

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛 水 状 況				乾湿状況(ha)	
				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m ³)	田	
								乾	湿
			平均						
			基準年						
	計		平均						
			基準年						
合計			平均						
			基準年						

(2-2)

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	乾湿状況(ha)				平 均 減産量		備 考
		畑		その他		作物名	減産物 (t)	
		乾	湿	乾	湿			
	計							
合計								

3. 河川状況 該当なし

(1) 河川状況

(2-1)

(第5表-7)

項 目	流 路 状 況	勾 配	断 面	計 画 洪 水 量 (m^3/s)
河 川 名				

(2-2)

(第5表-7)

項 目	既往最大洪水量 (m^3/s)	備 考
河 川 名		

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項 目	農 用 地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作 物 (百万円)	公 共 施 設 (百万円)	備 考
区 分					
過去の最大被害額					
平 均 被 害 額					

第4節 道 路 概 況

1. 道路概況 {別紙 現況道路模式図 参照 }

2. 主要道路一覧表

(2-1)

(第6表)

N o	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅 員 (m)	
				全幅	有効
1	市道125号	宮古島市	541		
2	市道130号	宮古島市	1,277		
3	市道123号	宮古島市	823		
4	市道151号	宮古島市	609		
5	市道166号	宮古島市	498		

(2-2)

(第6表)

N o	構 造	改 修 の 要 否	備 考
1	As舗装		施工区域外
2	As舗装		施工区域外
3	As舗装		施工区域外
4	As舗装		施工区域外
5	As舗装		施工区域外

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(2-1)

(第7表－1)

項 目	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気ガス 熱供給水 道業
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
宮古島市	24,407	3,529	26	188	14	2,492	981	86
計	24,029	4,911	26	196	8	2,403	971	113
比率(%)	100	20.4%	0.1%	0.8%	0.0%	10.0%	4.0%	0.5%

(2-2)

(第7表－1)

項 目	運輸 通信業	卸売小売 業飲食店	金融 保険業	不動産業	サービス業	公務	その他	備考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
宮古島市	1,093	2,570	222	392	9,841	2,127	846	
計	1,199	2,705	213	238	8,494	1,407	1,145	
比率(%)	5.0%	11.3%	0.9%	1.0%	35.3%	5.9%	4.8%	

(統計みやこじま(令和6年度版)p22,23)

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専業別農家数

(3-1)

(第7表-2)

区分 市町村名	農家総戸数	経営耕地広狭別農家数(戸)							
		例外規定 の適用を 受けるもの	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0
宮古島市	4,780	21	383	1,197	1,004	694	823	477	155
計	4,780	21	383	1,197	1,004	694	823	477	155
比率(%)	100%	0.4%	8.0%	25.0%	21.0%	14.5%	17.2%	10.0%	3.2%

(3-2)

(第7表-2)

区分 市町村名	経営耕地広狭別農家数(戸)			1戸当たり平均 農用地面積(ha)					
	10.0 ～ 20.0	20.0 ha 以上	自給的 農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計
宮古島市	14	2	10	-	1.7	0.5	2.2	1.3	3.5
計	14	2	10	-	1.7	0.5	2.2	1.3	3.5
比率(%)	0.3%	2	0.2%	-	48%	14%	62%	38%	100%

(3-3)

(第7表-2)

区分 市町村名	耕 地 の 分散状況		専 兼 業 別 農 家 数 (戸)			備 考
	一戸当 り団地数	団地当 り面積 (ha)	専業	兼 業		
				第一種	第二種	
宮古島市	-	-	2,507	397	1,818	
計	-	-	2,507	397	1,818	
比率(%)	-	-	53%	8%	39%	

(2015年農林業センサス)

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(3-1)

(第7表－3)

項 目 市町村名	動 力 農 機 具							
	乗用型トラクター		歩行用トラクター		ハーベスター		動力噴霧機	
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)
宮古島市	1,236	-	1,464	-	151	-	1,137	-
計	1,236	-	1,464	-	151	-	1,137	-
100戸当たり 数量(台、頭)	26		31		2		24	
利用戸数 割合(%)								

(3-2)

(第7表－3)

項 目 市町村名	主 要 家 畜							
	肉用牛		豚		採卵鶏		山羊	
	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)
宮古島市	9,307	536	671	11	31,308	4	948	104
計	9,307	536	671	11	31,308	4	948	104
100戸当たり 数量(台、頭)	1,736		6,100		782,700		912	
利用戸数 割合(%)								

宮古の農林水産業(令和6年度版)P38

(3-3)

(第7表－3)

項 目 市町村名	備 考
宮古島市	
計	
100戸当たり 数量(台、頭)	
利用戸数 割合(%)	

4. 主要作物付状況

(2-1)

(第7表-4)

市町村名			宮古島市				計	平均
総耕地面積(ha)			6,364					
総本地面積(ha)								
区 分 作 物 名			作付面積	単位面積	作付面積	単位面積	作付面積	単位面積
			(ha)	当たり収量 (kg/10a)	(ha)	当たり収量 (kg/10a)	(ha)	当たり収量 (kg/10a)
田	表 作	-	-	-			-	-
	裏 作	-	-	-			-	-
	小 計		-				-	
畑	基幹	サトウキビ	5,478	5,664			5,478	5,664
	葉たばこ	葉たばこ	263	170			263	170
	野菜	野菜類	-	-			-	-
	果樹	果樹	80	590			80	590
	小 計							
樹園地								
	小 計							
計								
市町村別延べ作付率(%)								

(2-2)

(第7表-4)

市町村名			作 付 率 (%)	備 考
総耕地面積(ha)				
総本地面積(ha)				
区 分				
作 物 名				
田	表 作	-	-	
	裏 作	-	-	
	小 計		-	
畑	基幹	サトウキビ	-	
	葉たばこ	葉たばこ	-	
	野菜	野菜類	-	
	果樹	果樹	-	
	小 計		-	
樹園地				
	小 計			
計				
市町村別延べ作付率(%)				

(宮古の農林水産業(令和6年度版)p8,1)

5. 農業の動向

(2-1)

(第7表-5)

区 分 \ 項 目	農 家			土 地			主 要 作 物		
		B	A		B	A	作物名	B	A
変化の状況 (C年を100 とする指数)	総農家数	90	96	耕 地	96	101	さとうきび	101	119
	専業農家	94	103	田	-	-	飼料作物	79	95
	第一種兼業 農 家 数	98	61	畑	96	101	葉たばこ	102	92
	第二種兼業 農 家 数	81	123	樹園地	96	68	かぼちゃ	-	-
	農 業 従事者数	92	89				マンゴー	124	131
変化の理由									

(2-2)

(第7表-5)

区 分 \ 項 目	大 家 畜			動力農機具			地域指定等	備 考
	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の状況 (C年を100 とする指数)	肉用牛	127	138	トラクター (24PS未満)	95	0	過疎地域	A:平成27年 (2015年世界農林業センサス)
				トラクター (24PS以上)	85	6		B:平成22年 (2010年農林業センサス)
				さとうきび 刈取機	137	72		C:平成17年 (2005年世界農林業センサス)
								〔主要作物・動力農機具〕
								宮古の農林水産業 (平成27年産・22年産・17年産)
変化の理由								

(2005-2015農林業センサス)

第6節 地域環境の状況

(1) 魚口地区の環境概要

魚口地区は平坦な地形を有し、大部分が耕地として利用されている地域である。一部には小規模な樹林地が点在し、かつて鉱山として利用された箇所もみられる。

土壌は島尻マージが広く分布し、琉球石灰岩を母材とするこの土壌は透水性が高く保水力に乏しい特性をもつ。そのため、地域は恒常的な干ばつに見舞われやすく、農家は安定した営農のために多大な労力を要しており、農業経営上の大きな負担となっている。

(2) 宮古島市の環境概要

(第7表-6)

環境要素		項目	特記事項・概略説明		
植 物		貴重種	群 落	0 種	該当なし
自然環境	動 物	哺乳類	貴重種	0 種	該当なし
		鳥類	貴重種	47 種	カラスバト、キンバト、イイジママシクイ、アカヒゲなど
		爬虫類	貴重種	6 種	ミヤコトカゲ、サキシマアオヘビ、キシノウエトカゲなど
		両生類	貴重種	3 種	ミヤコヒキガエル、ヒメアマガエル、サキシマヌマガエル
		昆虫類	貴重種	9 種	ツマクロゼミ、コガタノゲンゴロウ、ミヤコマトホタル等
		甲殻類	貴重種	2 種	オカヤドカリ類、ヤシガニ、ミヤコサワガニ
		淡水魚類	貴重種	0 種	該当なし
社会的環境	自然環境保全に関する規制	自然公園地域		・該当	有 (無)
		自然環境保全地域		該当なし	
		鳥獣特別保護地区		該当なし	
		風致地区		該当なし	
	法的規制	史 跡	・国指定	6件	・県指定 0件 市町村指定 1件
		名 勝	国指定		該当なし
			県指定		該当なし
			市町村指定		該当なし
		天然記念物	国指定		6件 オカヤドカリ類、カラスバト、キンバト、キシノウエトカゲ、イイジママシクイ、アカヒゲ
			県指定		2件 ミヤコサワガニ、ミヤコカナヘビ
			市町村指定		1件 ツマクロゼミ
		埋蔵文化財包蔵地		該当なし	
	土地利用に関する規制	農業振興地域	19,558 ha		
		農用地区域	11,542 ha		
		森林地域	3,262 ha		
		地域森林計画対象民有林	3,262 ha		
		保安林	1,112 ha		
	水利用状況	河川区域(二級河川)		該当なし	
		河川区域(準用河川)		該当なし	
		湧水・井戸		該当なし	

出典： 宮古島市の文化財(平成23年3月)
 農業農村整備事業環境関連資料収集整理委託業務(平成25年1月)
 自然環境の保全に関する指針「宮古・久米島編」
 平良市自然環境保全条例指定保全樹、保全動植物図

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本地区は宮古島市伊良部島の中部に位置し、基幹作物であるサトウキビを主体とした営農を行っている。

県営農地整備事業（平成24年度～平成32年度）で区画整理は完了予定としているが、琉球石灰岩を母岩とする保水力に乏しい島尻マーゴシ土壌が広く分布し、恒常的な干ばつ被害を受けている地域であり、農家は多大な営農労力を必要とし、農業経営の大きな負担となっている。

水源（地下ダム）及び農業用水路（パイプライン）等の基幹かんがい施設は、国営かんがい排水事業宮古伊良部地区（H21～H35）で整備中であり、本事業による末端畑地かんがい施設整備事業の導入が待たれている地区である。

本事業で畑地かんがい施設整備を行うことにより、営農労力を軽減し、農業所得の向上及び農業競争力の強化を図る。

2. 事業別面積

（第8表）

事業名 土地 利用区分 事業目的						
	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)		小 計 (ha)
畑地かんがい	－	(59.3) 61.8	－	－		(59.3) 61.8
計	－	(59.3) 61.8	－	－		(59.3) 61.8

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

本地区の計画作物は、施設整備後、農業用水の安定供給が可能となり、単収の増、高収益性作物への転換が見込まれることから、基幹作物のサトウキビを中心に、施設作物、露地野菜、牧草を作付けする営農計画とする。

2. 土地利用区分

(2-1)

(第9表－1)

事業名	土 地 利 用 区 分	田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	小計
	区分	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)
農業用排水施設	現況	－	(58.2)	－	－	－	(58.2)
		－	61.8	－	－	－	61.8
	計画	－	(59.3)	－	－	－	(59.3)
		－	61.8	－	－	－	61.8
計	現況	－	(58.2)	－	－	－	(58.2)
		－	61.8	－	－	－	61.8
	計画	－	(61.8)	－	－	－	(61.8)
		－	61.8	－	－	－	61.8

(2-2)

(第9表－1)

事業名	土 地 利 用 区 分	原野	山林	その他	計	備 考
	区分	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業用排水施設	現況	－	－	(0.0)	(58.2)	
		－	－	0.0	61.8	
	計画	－	－	(0.0)	(61.8)	
		－	－	0.0	61.8	
計	現況	－	－	(0.0)	(58.2)	
		－	－	0.0	61.8	
	計画	－	－	(0.0)	(61.8)	
		－	－	0.0	61.8	

3. 作付方式

(第9表－2)

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1 年 目												備考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
農業用排水施設	現況	サトウキビ	普通畑	○	-----	○					△	△	-----			
		飼料作物	普通畑	-----	-----	-----	○	○	○	○	○	○	-----	○	-----	
		マンゴー	施設畑	-----	-----	-----	-----	-----	○	○	○	-----	-----	-----	-----	
	計画	さとうきび(夏植)	普通畑	○	-----	○					△	△	-----			
		さとうきび(春植)	普通畑	○	△	△	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
		さとうきび(株出)	普通畑	○	-----	○	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	
		葉たばこ	普通畑	△			○	○	○							
		飼料作物	普通畑	-----	-----	-----	○	○	○	○	○	○	-----	○	-----	
		カボチャ(1期)	普通畑	○									△	-----	○	
		カボチャ(2期)	普通畑	△	-----	-----	○	○								
		かんしょ	普通畑	-----	○	○					△	△	-----	-----	-----	
		にがうり	普通畑	○	○	○	○	○	○				△	△	○	
		とうがん	普通畑	-----	-----	-----	-----	-----	○				△	△	-----	
		さやいんげん	普通畑	○	-----	○	○	○					○	○	○	
		ちんげんさい	施設畑							△	○△	○				
		マンゴー	施設畑	-----	-----	-----	-----	-----	○	○	○	-----	-----	-----	-----	

○ — ○ : 播種 △ — △ : 移植(定植) ○ — ○ : 収穫

4. 生産計画

(2-1)

(第9表-3)

事業名	項目 土地 利用区分		作物名	作付面積			作付率		単位面積当たり		
				(ha)			(%)		収量(kg/10a)		
	現況	計画		増減	現況	計画	現況	計画	増減		
農業用排水施設	普通畑	(夏植)	さとうきび	58.2	33.0	-25.2	94.2	53.4	5,649	8,474	2,825
		(春植)	さとうきび	2.6	1.2	-1.4	4.2	1.9	3,536	5,304	1,768
		(株出)	さとうきび	1.0	9.1	8.1	1.6	14.7	3,925	5,888	1,963
			飼料作物	0.0	6.2	6.2	0.0	10.0	9,602	11,522	1,920
			葉たばこ	0.0	4.1	4.1	0.0	6.6	216	233	17
		(Ⅰ期)	かぼちゃ	0.0	6.4	6.4	0.0	10.4	547	629	82
		(Ⅱ期)	かぼちゃ	0.0	6.4	6.4	0.0	10.4	547	629	82
			かんしょ	0.0	0.8	0.8	0.0	1.3	997	1,147	150
	施設畑		にがうり	0.0	1.7	1.7	0.0	2.8	-	6,074	-
			とうがん	0.0	0.8	0.8	0.0	1.3	-	12,337	-
		表作	さやいんげん	0.0	0.2	0.2	0.0	0.4	-	1,930	-
		裏作	ちんげんさい	0.0	0.2	0.2	0.0	0.4	-	1,296	-
			マンゴー	0.0	1.7	1.7	0.0	2.8	-	1,222	-
	計			61.8	65.2	3.4	100.0	105.6			
	合 計			61.8	65.2	3.4	100.0	105.6			

(2-2)

(第9表-3)

事業名	項目 土地 利用区分		作物名	生 産 量			同左生産量増減の内訳		備考
				(t)			(t)		
	現況	計画		増減	面積増減	単位面積当たり 収量増加			
農業用排水施設	普通畑	(夏植)	さとうきび	1,644	1,398	-246	-712	466	作付率 50%
		(春植)	さとうきび	92	64	-28	-50	21	
		(株出)	さとうきび	39	536	497	477	20	
			飼料作物	0	714	714	595	119	
			葉たばこ	0	10	10	9	1	
		(Ⅰ期)	かぼちゃ	0	40	40	40	0	
		(Ⅱ期)	かぼちゃ	0	40	40	40	0	
			かんしょ	0	9	9	9	0	
	施設畑		にがうり	0	85	85	85	0	建坪率 80%
			とうがん	0	74	74	74	0	〃
		表作	さやいんげん	0	4	4	4	0	〃
		裏作	ちんげんさい	0	3	3	3	0	〃
			マンゴー	0	17	17	17	0	〃
	計								
	合 計								

5. 労働改善計画

(畑かんにかかる省力化)

(第9表－4)

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備考
				区分	現況	計画	増減	
農業用排水施設	普通畑	さとうきび (夏植)	29.1	人力	44.0	58.6	14.6	
				機械力	212.1	62.2	△ 149.9	
		さとうきび (春植)	2.6	人力	44.0	44.1	0.1	
				機械力	151.1	46.7	△ 104.4	
		さとうきび (株出)	1.0	人力	0.0	36.5	36.5	
				機械力	66.0	38.9	△ 27.1	
		葉たばこ	0.0	人力	383.6	184.4	△ 199.2	
				機械力	393.7	189.4	△ 204.3	
		飼料作物	0.0	人力	49.1	43.6	△ 5.5	
				機械力	50.4	44.7	△ 5.7	
		かぼちゃ (Ⅰ期)	0.0	人力	87.8	40.4	△ 47.4	
				機械力	226.4	73.6	△ 152.8	
		かぼちゃ (Ⅱ期)	0.0	人力	21.9	8.6	△ 13.3	
				機械力	295.3	41.8	△ 253.5	
		かんしょ	0.0	人力	44.0	37.1	△ 6.9	
				機械力	95.1	57.2	△ 37.9	
計			32.7					
合 計			32.7					

6. 級地別土地利用区分 該当なし

(2-1)

(第9表－5)

土地 利用区分		区分 級地名	農 用 地 造 成 (ha)					干 拓 (ha)		
			一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地
農 地	田									
	輪換耕地									
	畑									
	(普通畑)									
	(牧草畑)									
	樹園地									
	(果樹園)									
	(桑園)									
そ の 他										
計										

(2-2)

(第9表－5)

土地 利用区分		区分 級地名	干 拓 (ha)		合 計
			四級地	計	
農 地	田				
	輪換耕地				
	畑				
	(普通畑)				
	(牧草畑)				
	樹園地				
	(果樹園)				
	(桑園)				
そ の 他					
計					

7. 土地配分計画 該当なし

(2-1)

(第9表-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)				
		田	輪換耕地	畑		
				普 通 畑	牧 草 畑	樹 園 地
増 反		()	()	()	()	()
入 植		()	()	()	()	()

(2-2)

(第9表-6)

項目 区分				備 考
			計	
増 反	()	()	()	
入 植	()	()	()	

第3節 用水計画

61.8haの畑を対象に畑地かんがい施設(管水路、定水量弁、散水管路、給水栓、スプリンクラー)を整備する。

1. 計画基準年

昭和59年

2. 計画かんがい方式

散水かんがい方式(通年)

3. 計画用水系統

別添 {伊良部島用水系統模式図}

4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(2-1)

(第10表－1-1)

項目 系統名	種別	面積(ha)			水田かんがい			水田畑利用		
		事業名								
		農業用排水施設		計	普通畑	代かき期	面積 (ha)	平均かん水深 一日当たり計画	平均間断日数	面積
					計画平均 単位用水量 (mm/日)	計画代かき 単位用水量 (mm/日)		(mm/日)	(日)	(ha)
牧山FP	農業用水	32.3		32.3	-	-	-	-	-	-
宮古吐水槽	農業用水	29.5		29.5	-	-	-	-	-	-
計										

(2-2)

(第10表－1-1)

項目 系統名	畑地かんがい			その他		消費 水量 (m ³ /s)	損 失 率 (%)	粗用水量		備考
	平均かん水深 一日当たり計画	平均間断日数	面積	計画平均 単位用水量	面積			平均	最大	
	(mm/日)	(日)	(ha)	(mm/日)	(ha)			(m ³ /s)	(m ³ /s)	
牧山FP	4.5	7	32.3	-	-	0.0112	0.05	0.015	0.017	かんがい 効率 70～85%
宮古吐水槽	4.5	7	29.5	-	-	0.0112	0.05	0.015	0.017	かんがい 効率 70～85%
計										

(2) 営農飲雑用水

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対 象 面 積 (ha)			日当たり給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備 考
		事 業 名			単 位 給水量 (リットル/日)	最 大 給水量 (リットル/日)			
				計					

5. 水源計画 該当なし

(1) 水利用計画

(2-1)

(第10表-2)

項 目	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量		
					水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可 能 量
	a	b	c = a - b	$d = \frac{c}{(1-a)}$		e	f
区 分	(千m ³)	(千m ³)	(千m ³)	(千m ³)	(千m ³)	(千m ³)	(千m ³)
	計						

(2-2)

(第10表-2)

項 目	不足水量		水源依存量		水源 工種	備 考
	純不足 水 量	全不足 水 量	水源名	水 量		
	g = c - f	h = d - e				
区 分	(千m ³)	(千m ³)		(千m ³)		損失率: α
	計					

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

(2-1)

(第10表-3)

項 目 貯水池名	流域面積 (km ²)		か ん が い 面 積 (ha)			純 貯 水 量 (千m ³)
			事 業 名			
	直接	間接			計	

(2-2)

(第10表-3)

項 目 貯水池名	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備 考

(イ) 井堰及び自然取入口

(2-1)

(第10表-4)

項 目 取水 施設名	河川名	流域面積 (km ²)	か ん が い 面 積 (ha)		
			事 業 名		
					計
計					

(2-2)

(第10表-4)

項 目 貯水池名	取 水 量 (m ³ /s)		渇水量 (m ³ /s)	備 考
	最 大	平 均		
計				

(ウ) 揚水機

(2-1)

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量 (m ³ /s)	
		事業名			最大	平均
				計		

(2-2)

(第10表-5)

項目 名称	揚水機				備考
	実揚程 (m)	揚水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全揚水量 (m ³ /s)	

(エ) 用水路

(2-1)

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m ³ /s)	延長 (m)
	事業名				
			計		
計					

(2-2)

(第10表-6)

項目 名称	構造	備考
計		

(オ) その他の水源施設

(3) 水温水質

第4節 排水計画

該当無し

1. 計画基準雨量

2. 計画排水方式

3. 計画排水系統

4. 計画排水量

(2-1)

(第11表-1)

項 目 排水施設名	受 益 面 積 (ha)			流域面積 (km ²)		基 準 雨 量 (mm)	降 雨 に よ る 直接単位流出量 (m ³ /s/km ²)	
	事業名							
	区画整理		計	山地	平地		山地	平地
計						-	-	-

(2-2)

(第11表-1)

項 目 排水施設名	基底流出量		全排水量(m³/s)			単位排水量		備考
	(m³/s/km²)		山地	平 地		(m³/s/km²)		
	山地	平地		自然排水	機械排水	山地	平地	
計								

5. 排水対策 該当無し

(1) 排水水門

(2-1)

(第11表-2)

項 目 名 称	流域面積 (km ²)	受益面積(ha)			計画排水量	
		事 業 名			排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深(m)
				計		
計						

(2-2)

(第11表-2)

項 目 名 称	排水本川			備 考
	名 称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
計				

(2) 排水機

(2-1)

(第11表-3)

項 目 名 称	流域面積 (km ²)	受益面積(ha)			計画排水量	
		事 業 名			排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深(m)
				計		
計						

(2-2)

(第11表-3)

項 目 名 称	排水機				備 考
	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全排水量 (m ³ /s)	
計					

(2-1)

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (ha)	受益面積(ha)			計画 排水量 (m³/s)	延長 (m)	構造
		事業名					
		区画整理		計			
小計						0.0	

(2-2)

(第11表-4)

[illegible]

(4) その他

6. たん水検討 該当なし

第5節 道路計画 該当無し

1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

[illegible]

(2) 索道

(第12表－2)

項目 路線名	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考

2. 路線配置図

第6節 農用地造成計画 該当なし

1. 農用地造成計画 該当なし

(1) 農用地造成計画

(第13表－1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備 考

(2) 末端道水路配置図

2. 土壌改良 該当なし

(2-1)

(第13表－2)

項目 土地利用区分	面 積 (ha)	土 壤 統 (区) 名	pH		置換酸度 (Y ₁)
			H ₂ O	KCl	

(2-2)

(第13表－2)

項目 土地利用区分	りん酸吸収 係 数 (mg/100g)	ha当たり所要量			備 考
		石灰 (t)	りん酸質 資材 (t)	有機質 資材(t)	

第7節 洪水調節計画 該当なし

1. 計画基準雨量 該当なし

2. 計画洪水量及び調節量 該当なし

(2-1)

(第14表-1)

地点	流域面積 (km^2)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m^3/s)	安全洪水量 (m^3/s)	必要調節量 (m^3/s)	ピーク時調節量 (m^3/s)

(2-2)

(第14表-1)

地点	ピーク時調節後流量 (m^3/s)	調節後最大流量 (m^3/s)	調節前後の最大流量の差 (m^3/s)	備考 (m^3/s)

3. 貯水池 該当なし

(2-1)

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積(km^2)		計画洪水量 (m^3/s)	貯水量 (千 m^3)		
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的

(2-2)

(第14表-2)

項目 貯水池名	計画調節流量 (m^3/s)	可能調節流量 (m^3/s)	備考

4. 洪水調節検討 該当なし

(1) 河川改修計画との関係

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

5. 管理計画 該当なし

(1) 管理機構

(2) ダム管理操作上の各種基準

(3) 洪水調節要領

(第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T.P.m)	風向及び 対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考

第9節 農用地整備計画 該当無し

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表－1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割 合 (%)	田 面 差 (m)	備 考
計					

(2) 表土扱い

(第16表－2)

面 積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱 い 深 (cm)	土 量 (m ³)	備 考

(3) 末端道水路配置図

2. 暗渠排水 該当なし

(1) 暗渠排水

(2-1)

(第16表-3-1)

項目 区分	面 積 (ha)			土壌統(区)分	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 ($\frac{\text{リットル}}{\text{s}}/\text{ha}$)
	事 業 名					
			計			
計						

(2-2)

(第16表-3-1)

項目 区分	計画後の地下 水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備 考
計			

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

項目 区分	面 積 (ha)			土壌統(区)分	土壌硬度	備 考
	事 業 名					
			計			
計						

3. 客 土 該当なし

(2-1)

(第16表-4)

項目 区分	面 積 (ha)			土壤統(区)分	減水深(mm/日)	
	事 業 名				現 況 平 均	計 画 平 均
			計			
計						

(2-2)

(第16表-4)

項目 区分	作土の厚さ(cm)		10a当たり 客土量 (m ³)	土 壌 の 性 質		備 考
	現 況 平 均	計 画 平 均		受 益 地 (m ³ /s/ha)	採土地(客土 材料 (%)	
計						

4. 農地保全 該当なし

(1) 防災林

(第16表-5-1)

項目 区分	最 大 風 速 (m/s)	幅 (m)	間 隔 (m)	備 考
防風林				

(2) 排水工

(第16表-5-2)

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土 性	流出率	排 水 量		備 考
				単位排水量 (m ³ /s/ha)	全排水量 (m/s)	

(3) 浸食(崩壊)防止工

(第16表-5-3)

項目 施設名	位 置	支配面積 (ha)	機 能	備 考

第10節 老朽ため池改修計画 該当なし

1. 洪水吐改修計画 該当なし

(1) 計画基準雨量

(2) 計画洪水量

2. 堤体補強計画 該当なし

3. 取水施設改修計画 該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池 該当なし

(2-1)

(第17表－1)

名 称			
堤 体	形 式	流域面積(km ²)	
		直接	間接
洪 水 吐	型 式	洪水量 (m ³ /s)	

(2-2)

(第17表－1)

位 置						
堤高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (m³)	基盤地盤 地 質	貯水量(千m³)		備 考
				総貯水量	有効貯水量	
取水施設	型 式	取水量 (m³/s)	放流施設	型 式	放流量 (m³/s)	

2. 頭首工 該当なし

(2-1)

(第17表－2)

名 称				位 置	
形 式	堤 高 (m)	堤 長 (m)		計	取水位 (m)
		固定部	可動部		

(2-2)

(第17表－2)

名 称			備 考
形 式	取水量 (m ³ /s)	付帯施設	

3. 揚水機 該当なし

(2-1)

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m^3/s)	揚程 (m)		形式
			全揚程	実揚程	

(2-2)

(第17表-3)

項目 名称	揚水機		原動機			備考
	口径 (mm)	台数 (台)	形式	動力 ()	台数 (台)	

4. 用水路

(2-1)

(第17表-4)

項 目 水 路 名	かんがい面積(ha)			通水量 (m³/s)	延長(m)		
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計
	農業用排水施設		計				
幹線1号				0.05900	－	206.70	206.7
幹線1号				0.04720	－	198.86	198.9
幹線1号				0.02360	－	637.97	638.0
幹線2号				0.03540	－	304.82	304.8
幹線2-1号				0.02360	－	169.50	169.5
幹線3号				0.02360	－	340.66	340.7
幹線4号				0.03540	－	100.99	101.0
幹線4号				0.03540	－	394.00	394.0
幹線4号				0.01180	－	100.50	100.5
支線1-1号				0.01180	－	143.57	143.6
支線1-2号				0.01180	－	171.30	171.3
支線1-3号				0.01180	－	111.00	111.0
支線1-4号				0.01180	－	170.20	170.2
支線1-4-1号				0.01180	－	113.16	113.2
支線1-5号				0.01180	－	143.37	143.4
支線1-6号				0.01180	－	203.90	203.9
支線1-7号				0.01180	－	203.90	203.9
支線1-7-1号				0.01180	－	141.60	141.6
支線1-8号				0.01180	－	394.00	394.0
支線1-9号				0.01180	－	204.80	204.8
支線1-10号				0.01180	－	205.80	205.8
支線2-1号				0.01180	－	632.54	632.5
支線2-2号				0.01180	－	405.57	405.6
支線2-3号				0.01180	－	407.47	407.5
支線2-4号				0.01180	－	501.87	501.9
支線2-4-1号				0.01180	－	209.41	209.4
幹線1号					－	6.80	6.8
幹線1号					－	1.50	1.5
幹線2号					－	2.20	2.2
幹線2-1号					－	1.90	1.9
幹線3号					－	1.50	1.5
幹線4号					－	2.60	2.6
支線1-1号					－	31.30	31.3
支線1-2号					－	31.77	31.8
支線1-3号					－	8.50	8.5
支線1-4号					－	27.87	27.9

支線1-4-1号					-	16.00	16.0
支線1-5号					-	11.30	11.3
支線1-6号					-	36.20	36.2
支線1-7号					-	12.20	12.2
支線1-7-1号					-	18.00	18.0
支線1-8号					-	7.04	7.0
支線1-9号					-	40.98	41.0
支線1-10号					-	15.70	15.7
支線2-1号					-	68.40	68.4
支線2-2号					-	91.00	91.0
支線2-3号					-	77.40	77.4
支線2-4号					-	80.90	80.9
支線2-4-1号					-	11.70	11.7
計				36.04050		7420.20	7420.2

4. 用水路

(2-2)

(第17表－4)

項 目 水 路 名	構 造	勾 配	主要構造物	備 考
幹線1号	管水路	0.000290	VPRR	φ 300
幹線1号	管水路	0.017801	VPRR	φ 250
幹線1号	管水路	0.001615	VPRR	φ 200
幹線2号	管水路	0.004068	VPRR	φ 300
幹線2-1号	管水路	0.007198	VPRR	φ 300
幹線3号	管水路	0.004932	VPRR	φ 200
幹線4号	管水路	0.008318	DCIP	φ 250
幹線4号	管水路	0.006091	VH	φ 250
幹線4号	管水路	0.003582	VH	φ 200
支線1-1号	管水路	0.008637	VPRR	φ 150
支線1-2号	管水路	0.005896	VPRR	φ 125
支線1-3号	管水路	0.011352	VPRR	φ 200
支線1-4号	管水路	0.003819	VPRR	φ 125
支線1-4-1号	管水路	0.006098	VPRR	φ 125
支線1-5号	管水路	0.006138	VPRR	φ 150
支線1-6号	管水路	0.010937	VPRR	φ 125
支線1-7号	管水路	0.008092	VPRR	φ 125
支線1-7-1号	管水路	0.009958	VPRR	φ 125
支線1-8号	管水路	0.006726	VPRR	φ 125
支線1-9号	管水路	0.014502	VPRR	φ 125
支線1-10号	管水路	0.007969	VPRR	φ 125
支線2-1号	管水路	0.013675	VPRR	φ 150
支線2-2号	管水路	0.018714	VPRR	φ 150
支線2-3号	管水路	0.020296	VPRR	φ 150
支線2-4号	管水路	0.017255	VPRR	φ 150
支線2-4-1号	管水路	0.017478	VPRR	φ 150
幹線1号	管水路	0.007354	VPRR	φ 125
幹線1号	管水路		VPRR	φ 75
幹線2号	管水路		VPRR	φ 75
幹線2-1号	管水路		VPRR	φ 75
幹線3号	管水路		VPRR	φ 75
幹線4号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-1号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-2号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-3号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-4号	管水路		VPRR	φ 75

支線1-4-1号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-5号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-6号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-7号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-7-1号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-8号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-9号	管水路		VPRR	φ 75
支線1-10号	管水路		VPRR	φ 75
支線2-1号	管水路		VPRR	φ 75
支線2-2号	管水路		VPRR	φ 75
支線2-3号	管水路		VPRR	φ 75
支線2-4号	管水路		VPRR	φ 75
支線2-4-1号	管水路		VPRR	φ 75
計				

5. その他かんがい施設

(第17表-5)

項目 施設名	構 造	規 模	数 量	備 考
流量制御弁	減圧機能付流量制御弁	-	(2箇所) 1箇所	

第2節 排水水門 該当なし

1. 排水水門 該当なし

(2-1)

(第18表－1)

項目 名称	位 置	形 式	構 造	内水位 (m)	外水位 (m)
計					

(2-2)

(第18表－1)

項目 名称	排水路 (m ³ /s)	備 考
計		

2. 排水機 該当なし

(2-1)

(第18表－2)

項目 名称	位 置	排 水 量 (m ³ /s)	揚程(m)		排水機
			全揚程	実揚程	形式

(2-2)

(第18表－2)

項目 名称	排水機		原動機			備考
	口径 (mm)	台数 (台)	形式	動力 ()	台数 (台)	

(2-1)

項目 水路名	受益面積(ha)			排水量 (m^3/s)	延長(m)			構 造
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計	
			計					
計								

(2-2)

項目 水路名	勾配	主要構造物	備考
計			

該当なし

1. 道路 該当なし

(1) 道路の総括表

(2-1)

(第19表-1)

[illegible]

(2-2)

(第19表—1)

項目 区分	路線名	最急 こう配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
計					

(2) 道路主要構造物

(第19表－2)

項目 路線名	名 称	規模構造	延 長 (m)	箇所数 (箇所)	備 考

2. 索道 該当なし

(第19表－3)

項目 名 称	延 長 (m)	高 低 差 (m)	能 力 (t/hr)	原動機		備 考
				形 式	動 力 ()	

第4節 農用地造成 該当なし

1. 農用地造成 該当なし

(1) 抜根

(第20表－1)

項目 区分	樹種	樹径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

(2) 除礫

(第20表－2)

項目 区分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m^3/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

(3) 開墾作業

(第20表－3)

項目		面積 (ha)	工法	備考
区分	造成工法			
地目				
計				

(4) 地目交換

(第20表－4)

項目 区分	面積 (ha)	工 法	備 考
計			

(5) 末端用水路等

(第20表－5)

項目 区分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

(6) 末端排水路等

(第20表－6)

項目 区分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

2. 土壤改良 該当なし

(第20表－7)

項目 区分	面 積 (ha)	石灰量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考
計					

第5節 洪水調整施設 該当なし

1. 貯水池 該当なし

2. 頭首工及び導水路 該当なし

(1) 頭首工

(2-1)

(第21表-2)

名 称			位 置		
			堤 長 (m)		
形 式	集 水 面 積 (km ²)	堤 高 (m)	固定部	可動部	計

(2-2)

(第21表-2)

名 称			備考
形 式	計画洪水位 (m)	付帯施設	

(2) 導水路

(2-1)

(第21表-3)

項 目 水路名	通水量 (m ³ /s)	延 長 (m)		
		トンネル	その他	計

(2-2)

(第21表-3)

項 目 水路名	構 造	勾 配	備 考

第6節 干拓施設 該当なし

1. 堤防 該当なし

(2-1)

(第22表-1)

項目 名称	型 式	延 長 (m)	構 造		
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装

(2-2)

(第22表-1)

項目 名称	構 造		原地盤標高(m)		備 考
	上流斜面	下流斜面	平 均	最 低	

2. 潮止め 該当なし

(2-1)

(第22表-2)

項目 名称	工 法	幅 員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)

(2-2)

(第22表-2)

項目 名称	最大流速 (m)	床固め構造	備 考

3. 付属施設 該当なし

4. 埋立 該当なし

(第22表-3)

項目 区 分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立標高 (m ³)	施工方法	構 造

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表－1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土 量 (m ³)	面 積 (ha)	土 量 (m ³)	

(2) 末端用水路等

(第23表－2)

項目 区 分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

(3) 末端排水路等

(第23表－3)

項目 区 分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

2. 暗渠排水 該当なし

(1) 暗渠排水

(3-1)

(第23表-4-1)

項 目	面 積 (ha)			集 水 渠			
	事 業 名						
区 分		計		勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)
計							

(3-2)

(第23表-4-1)

項 目	排 水 渠						
	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称
区 分							
計							

(3-3)

(第23表-4-1)

項 目	集水渠出口以下の 排水施設		備 考
	構造	数量 (m/ha)	
区 分			
計			

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

項 目	対象土層の 厚さ (cm)	ha当たり標準 除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備考
区 分					
計					

3. 客土 該当なし

(2-1)

(第23表-5)

区 分	項 目	面 積 (ha)		客入土量 (m^3)	土取場土量 (m^3)	運搬距離 (km)
		事 業 名				
			計			
計						

(2-2)

(第23表-5)

区 分	項 目	運搬方法	備 考
計			

4. 除礫 該当なし

(第23表-6)

区 分	項 目	対象土層の 厚さ (cm)	ha当たり標準 除礫量 (m^3/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計						

5. 農地保全 該当なし

(1) 防災林

(2-1)

(第23表-7)

区 分	項 目	幅 (m)	延 長 (m)	面 積 (ha)	樹 種
計					

(2-2)

(第23表-7)

区 分	項 目	植 栽 本 数 (本)	備 考
計			

(2) 排水路

(第23表－8)

項目 区分	延長 (m)	流量 (m ³ /s)	構造	備考
計				

(3) 浸食防止工

(第23表－9)

項目 名称	構造	数量	備考
計			

第8節 老朽ため池改修施設 該当なし

1. 貯水池 該当なし

(第24表)

名称					位置			
堤体	形式	流域 (km^2)	堤高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (m^3/s)	堤頂幅 (m)	貯水量 (km^3)	備 考
洪水吐	形式	洪水量 (m^3/s)	規模 (m)	備 考	取水 施設	形式	取水量 (m^3/s)	備 考

2. 堤体補強施設 該当なし

(1) のり面保護施設

(2) 漏水防止工

第6章 附帯工事計画 該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着手	平成	31	年度
完了	令和	9	年度

第8章 環境と調和への配慮

1.事業計画における配慮

事業計画の策定に当たっては、宮古島市農村環境計画を考慮した調査を実施し、環境への配慮に努めた計画とする。

2.工事実施における配慮

工事実施においては、大気質・騒音・振動等の環境要素も含め、環境負荷を最小限に抑えるための工法を検討し、地区外への影響がでないように留意して施工を行う。

3. 赤土流出防止への配慮

工事の実施に当たっては、「沖縄県赤土等流出防止条例」に基づき、沈砂池の設置、降雨時のシート被覆等により下流域の海域への赤土流出による環境への負荷を軽減することとしている。

4.貴重種への配慮

①植物の保全対策

当該地区は一部が原野を除き、ほとんどが農地である。文献等においては当該地域で貴重な植物は確認されていないことから、事業実施による影響はほとんどないと考えられる。

②動物の保全対策

宮古島市では貴重種の生息が数種確認されており、当該地区においても貴重種が生息している可能性はあるものと思われる。工事実施に伴い貴重種が確認された場合は、すみやかに近隣に移動する等の対策を講じることとする。

5. 文化財や景観への配慮

当該地区には文化財はなく、地区内及び近隣に名勝等は認められない。

6. その他の配慮

計画地周辺には集落が隣接しているので、工事に伴う騒音・振動や粉塵等が影響しないよう配慮する。

第9章 換地計画の概要 該当無し

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方 該当無し

第2節 換地区の設定 該当なし

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表－1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)

2. 換地区を設定する理由

第3節 換地計画樹立の基本方針 該当無し

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表－2)

換地区名	地積の基準

2. 用途別予定地積 該当無し

(4-1)

(単位:ha)

(第25表-3)

換地区名 用途 (取得予定者)		非農用地区域外に換地する土地							
		田	畑	山林・ 原野	その他	通常事業施工地域に含める 土地(令第1条の9()書き)			計
						土地改良 施設	その他	小計	
	従前の 土地								
	換地								
合 計	従前の 土地								
	換地								

(4-2)

(単位:ha)

(第25表-3)

換地区名	用 途 (取得予定者)	非農用地区域外に換地する土地					非農用地区域に換地する土地		
		本事業によって生ずる土地改良 施設用地			創 設 農用地	合 計	特定用途用地		
		改良区	その他	計			宅地	その他	計
	従前の 土地								
	換地								
合 計	従前の 土地								
	換地								

(4-3)

(単位:ha) (第25表-3)

換地区名	用 途 (取得予定者)	非農用地区域に換地する土地					
		異種目換地	創設非農用地				合計
			農業経営 合理化施 設用地	生活上・ 経営上必 要な施設 用地	公用・公 共用施設 用地	宅地等	
	従前の 土地						
	換地						
合 計	従前の 土地						
	換地						

(4-4)

(単位:ha) (第25表-3)

換地区名	用 途 (取得予定者)	機能交換に係る土地				一般国公有地	総合計
		国	県	市町村他	合計		
	従前の土地						
	換地						
合 計	従前の土地						
	換地						

3. 農用地集団化の方針 該当無し

(第25表－4)

区 分 換地地区	地帯別、グループ別 団地の設定	個 人 別 換 地 の 方 法		
		位置の選択方法	一戸当たり目標団地数	区画の分割

4. 非農用地換地の方法 該当なし

(2-1)

(第25表－5)

区 分 換地地区	用途	非農用地区域の位置の概略	面 積 (m2)	換地の手法

(2-2)

(第25表－5)

区 分 換地地区	換地取得予定者	その他

第4節 土地の評価及び清算の方法 該当無し

1. 評価の方法

2. 清算の方法

第5節 換地計画書樹立の年度計画

(第25表－6)

区 分 換地地区	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分 予定年度	備 考

第6節 換地処分の時期に関する特則

第 10 章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

区 分 \ 事 業 名		農業用排水施設 (千円)	備 考
主 要 工 事		1,247,400	
附 帯 工 事		—	
計		1,247,400	
関連 考事業 (参)	国営	864,538	国営関連事業費を面積分按分 (128,086百万円÷9156ha× 61.8ha)
	都道府県営	2,915,642	県営農地整備事業 魚口地区

第 1 1 章 効 用

(第27表)

事業名	効 果 区 分		年総効果(便益) 額 (千円)	年増加農業所 得額 (千円)	備 考
	食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	(54,201) 64,750	(86,445) 96,906	
		品質向上効果	(256) 3,394	(256) 3,394	
		営農経費節減効果	(44,486) 65,924	(44,486) 63,234	
		維持管理費節減効果	(△ 7,397) △ 9,243	(△ 5,576) △ 7,042	
		営農に係る走行経費節減効果	-	-	
	農業の接続的発展に関する効果	耕作放棄防止効果	-	-	
		災害防止効果(農業)	-	-	
		農業労働環境改善効果	-	-	
	農村の振興に関する効果	災害防止効果(一般資産)	-	-	
		地域用水効果	-	-	
		一般交通等経費節減効果	-	-	
		地籍確定効果	-	-	
		国土造成効果	-	-	
		非農用地等創設効果	-	-	
	多面的機能の発揮に関する効果	災害防止効果(公共施設)	-	-	
		水源かん養効果	-	-	
		景観・環境保全効果	(93,405) 122,581	- -	
		都市・農村交流促進効果	- -	- -	
		国産農産物安定供給効果	(14173) 20,829	- -	
		その他効果	-	-	
	合計			(199,124) 268,235	(125,611) 156,492

区分	算定式	数値	備考
総費用(現在価値化)	③=①+②	(3,366,445) 5,707,662 千円	
当該事業による費用	①	(847,747) 1,488,153 千円	
その他費用(関連事業費+資産価額+再整備費)	②	(2,518,698) 4,219,509 千円	
年償還額	④	(2,629) 2,779 千円/年	
うち機能向上分	④'	(2,629) 2,779 千円/年	
年総効果(便益費) 額	⑤	(199,124) 268,235 千円	
現況年総農業所得額	⑥	(39,396) 20,196 千円	
年増加農業所得額	⑦	(125,611) 156,492 千円	
評価期間(当該事業の工事期間+40年)		(46) 49 年	
割引率		(0.04) 0.04	
総便益額(現在価値化)	⑧	(4,012,359) 6,198,390 千円	
総費用総便益比	⑨=⑧/③	(1.19) 1.08	
総所得償還率	⑩=④/⑥×100	(6.7) 13.8 %	
増加所得償還率	⑪=④'/⑦×100	(2.1) 1.8 %	

第 1 2 章 関連する事業

(第28表)

区 分	事 業 名	事業主体	受 益 面 積 (ha)	事 業 内 容
同 種	国営かんがい排水事業 宮古地区	国	8,160	ファームポイント、機場、幹線用水路
	公団営農用地等緊急保全整備 事業 宮古区域	公団	8,160	地下ダム
	国営かんがい排水事業 宮古伊良部地区	国	9,156	地下ダム、ファームポイント、機場、幹 線用水路
	皆福地下ダム	国	8,160	地下ダム
異 種	農業競争力強化基盤整備事業 (農地整備事業) 魚口地区	県	(59.3) 61.8	整地工、道路工、排水路工、防災 工

第 1 3 章 現況・計画平面図

1. 現況平面図 {別紙 土地利用状況図(平成24年度区画整理前) 現況平面図}
{農業競争力強化基盤整備事業(農地整備事業)魚口地区 計画平面図}
2. 計画平面図及び土地利用計画図 {別紙 計画平面図}
3. 主要構造図 {別紙 スプリンクラー構造図 }